

野木町災害時避難ガイドブック

災害に備えて

町が発表する情報や、周囲の状況を把握し、早めの避難を心がけましょう。

緊急度

高い

情報発令の種類	避難準備情報 (要配慮者避難)	避難勧告	避難指示
水 とるべき行動	<p>インターネット、ラジオやテレビ等で情報を確認して、避難の準備をしましょう。</p> <p>要配慮者（高齢者や障がい者等、避難に配慮が必要な方）は直ちに指定避難所へ避難してください。</p>	<p>あわてず、指定避難所に速やかに避難を開始しましょう。浸水等が始まってからの避難は危険です。状況に応じて自宅の2階以上へ避難してください。</p>	<p>指定避難所に直ちに避難しましょう。避難が遅れ、屋外が危険な場合は、自宅の2階以上へ緊急避難してください。</p>
害 発令時の状況	<p>水位が氾濫注意水位に達し、さらに水位の上昇が予想される場合。</p>	<p>水位が氾濫危険水位に達することが見込まれ、さらに水位の上昇が見込まれる場合。</p>	<p>水位が氾濫危険水位に達した場合。</p>
地震・竜巻等の災害		<p>あわてず、指定避難所に速やかに避難を開始しましょう。</p> <p>災害の発生する可能性が明らかに高まった場合、または災害により被害が発生した場合。</p>	<p>直ちに避難行動を完了してください。屋外が危険な場合は、自宅等の屋内で安全を確保してください。</p> <p>切迫した状況から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された場合、または人的被害の発生した場合。</p>

平成28年12月



野木町

生命・財産を守るまちづくり

野木町では、町民の皆様の「生命や財産を守るまちづくり」を推進するために、日頃からさまざまな防災対策を行っております。

◆ 野木町の取組み

● 防災訓練の実施

町では、総合防災訓練・避難訓練を引き続き実施してまいります。
皆様のご参加をお願いいたします。

● 消防団活動

消防団【団本部・各分団（本部分団～第6分団）及び女性班】が配置されています。
団員が災害に備えています。

● 自主防災組織の育成

町民の皆様の、防災意識の高揚と防災活動の技術向上を図るため、自主防災組織の設立と運営に係る経費に補助金を交付しています。

● ボランティア活動支援体制の整備

ボランティア活動が円滑に行われるよう、社会福祉協議会や関係団体と連携し、研修・訓練を実施していきます。また、ボランティアセンターでは災害ボランティアの登録を随時受付しています。

● 安全・安心見守りネットワーク事業の推進

町は、民生委員と連携を図り、高齢者、要介護者、障がい者等、日常生活に配慮が必要な方に対して、声かけや訪問等による安否確認、災害時の誘導など、地域で見守る仕組みづくりを推進しています。

● 企業との連携の強化

平常時から、町と企業がコミュニケーションを図れる環境づくりに取り組みます。災害発生時には情報提供を行い、連絡・連携体制の強化を図ります。

● 災害時応援協定

大規模な災害が発生したとき、町が行う応急対策業務に関し、迅速かつ的確に対応できるよう民間事業者と災害時応援協定を締結しています。

● 福祉避難所の整備

自宅や避難所等で生活している要配慮者等に対しては、介護等必要なサービスが受けられる社会福祉施設等と協定を締結しております。

● 災害用備蓄品

町では、災害時に備え、防災倉庫に食料及び生活必需品等を備蓄しています。

- ・食料、飲料水:アルファ米、保存水、菓子等
- ・生活必需品 :毛布、マット、おむつ、ライト等

● 災害時協力井戸の随時募集

大規模な災害が発生した時に、水道が使用できなくなる場合があります。飲み水以外の洗濯やトイレ等に使用できる生活用水として井戸を無償で提供をしていただけるご家庭・事業所等を随時募集しています。

◆ 地域全体での取組み

- ・お住まいの地域で自主防災組織を設立し、地域の防災活動へ参加するなど、防災意識の向上に努めましょう。
- ・日頃から近隣との交流を深め、いざという時のために連携の強化を心がけましょう。

◆ 自らの取組み

- ・地域防災計画概要版やハザードマップをご覧になって、お住まいの地域の水害等の危険性を認識しましょう。
- ・日頃から非常持ち出し品の準備や備蓄品の準備、避難所の確認など、非常時に備えましょう。
- ・「野木町防災たより」に登録するなど、いざという時に情報を取得できる手段を確保しておきましょう。

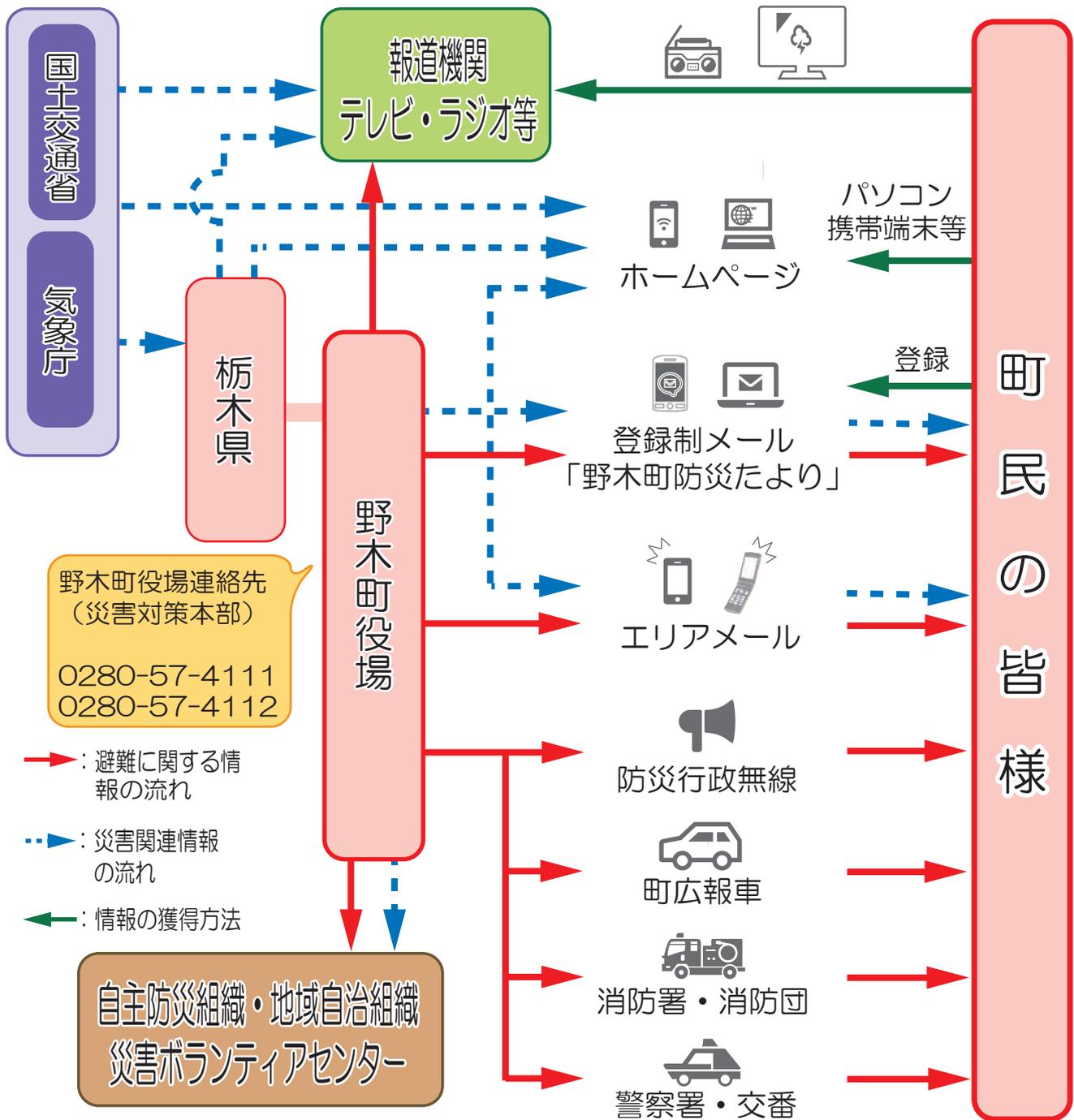
自らの安全は自ら
守りましょう！
自分たちの地域は自分たちで
守りましょう！



情報の伝達

大雨等による被害の発生が予想されるときは、その状況に応じて町から避難勧告、避難指示等が出されます。これらの情報はエリアメール、防災行政無線・広報車、テレビ・ラジオ等によって町民の皆様へ伝えられます。

大雨や河川の増水等、災害の発生が予想されるときは、これらの呼びかけに注意しましょう。



【防災行政無線での呼びかけ】

①モーターサイレン（吹聴方法）

1分吹鳴

5秒

休止

1分吹鳴

②緊急放送

町からの呼びかけには十分注意してください。

※風向きや地域の建物等の地理条件によっては、放送が聞こえづらくなる可能性があります。

放送が聞こえたら、窓を開けていただいたり、普段より聞こえやすい場所を調べておき、移動して放送を聞いていただくなど、ご理解とご協力をお願いします。

自主防災組織とは

自主防災組織とは、地域住民が自主的な防災活動を行う組織です。特に大規模な災害が起こった場合、電話が不通になったり、道路交通網・電気・ガス・水道設備などが破壊されたりして、消防などの防災関連機関の活動が制限される事態が予想されます。そのような事態に備え、住民が連携し、協力し合って地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割・意義です。

◆日頃から災害に備えるための活動

- ①防災知識の普及・啓発
- ②防災訓練の実施
- ③防災資材・機材の備蓄と点検
- ④災害危険箇所等の点検

…など

◆災害発生時は人命を守り被害の拡大を防ぐ

- ①出火の防止、初期消火
- ②被災者の救出・救護
- ③情報の収集伝達
- ④住民の避難誘導
- ⑤給食給水

…など

●自主防災組織への支援

野木町では、町民の皆様の防災意識の高揚と防災活動の技術の向上を図るため、自主防災組織の設立に係る費用（防災資材・機材の購入経費）に対して補助金を交付しています。

併せて、自主防災訓練や防災意識の啓発を促進する活動に係る経費についても、補助金を交付しています。

詳しくは総務課消防交通係（57-4112）までお問い合わせください。

日頃からの備え

非常持ち出し品の準備を

避難する時の荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。



避難場所や避難路の確認を

ハザードマップで自分の地区の避難所と安全な避難経路の確認をしておきましょう。



避難時持ち出し品リスト 非常時の持ち出し品は日頃から準備し、定期的にチェックしましょう。

□衣類

- 下着
- タオル
- ハンカチ
- 軍手



□懐中電灯

- 携帯ラジオ
- 携帯電話（充電器）
- 乾電池
- マッチ・ライター



□非常食

- 水
- 貴重品
- 現金
- 印鑑・預金通帳等
- 免許証・保険証等



□医療品

- ガーゼ
- ばんそうこう
- 傷薬
- 包帯
- 消毒液

- 目薬
- ティッシュ
- 脱脂綿



□その他

- 洪水・道路冠水ハザードマップ

□

避難時の心得

災害情報全般に注意

ラジオやテレビ、インターネット等で気象庁、官公庁等からの災害に関する正確な情報を収集しましょう。
周辺の状況に危険を感じたら、自主的に避難しましょう。



町からの呼びかけに注意

危険が迫ったときには、役場や消防署からの避難の呼びかけに注意し、呼びかけがあった場合には速やかに避難してください。



避難する前に

避難する前に電気・ガスなどの火元を消し、避難所を確認しましょう



2人以上での避難を

避難するときは動きやすい格好で、単独行動を避け2人以上での避難を心がけましょう。



段差・溝に注意を

避難する時はできるだけ高い道路を選び、浸水している場所では溝や水路に十分注意しましょう。



車での避難は控えて

車での避難は、緊急車両の通行の妨げや駐車スペースの問題等がありますので、特別の場合を除きやめましょう。

また、水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。

万一逃げ遅れた場合には

避難が遅れて浸水してしまった場合は、建物の2階以上や屋根等の高い場所に移動し、落ちついて救助を待ってください。



要配慮者への協力を

高齢者や乳幼児、身体の不自由な方、外国人などは、情報把握や避難活動に時間がかかるため、早めに避難させましょう。また、ご近所の要配慮者の避難に協力しましょう。

高齢者・病気の方

複数の人で協力しましょう。
緊急の際は、ロープなどを使い背負って避難しましょう。



体の不自由な方

車椅子の場合は必ず3人以上で協力し、あがるときは前向きに、下がる時は後ろ向きで避難しましょう。



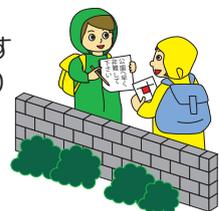
目の不自由な方

「お手伝いしましょうか」などと、まず声をかけましょう。
杖を持っていない側にまわり、肘のあたりを軽く持たせて半歩前をゆっくりと歩きましょう。



耳の不自由な方

話すときは近くで相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきりと動かしましょう。
紙に書いたり身振りなどで情報をわかりやすく伝えましょう。



災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルは、災害の発生により被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に、被災地域内やその他の地域の方々との「声の伝言板」の役割を果たすものです。

災害用伝言ダイヤル利用方法

伝言の録音方法

171 にダイヤルする（ガイダンスが流れます）

1 を押す

自宅の電話番号を市外局番からダイヤルする

×××× ×× ××××

ガイダンスに従って
メッセージを**録音**します

伝言の再生方法

2 を押す

ガイダンスに従って
メッセージを**再生**します

洪水等に関する最新の情報提供

河川水位・雨量等

- 国土交通省利根川上流河川事務所
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/>
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/m>



- 国土交通省 川の防災情報
<http://www.river.go.jp/>
<http://i.river.go.jp/>



- とちぎリアルタイム雨量河川水位観測情報
<http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/>
<http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/m/>

気象情報等

- 気象庁
<http://www.jma.go.jp>
- テレビ
NHK宇都宮放送局
とちぎテレビ
- ラジオ局周波数
NHK第1 594 kHz
栃木放送(CRT) 1530 kHz
RADIO BERRY 764 MHz
NHK FM栃木 80.3 MHz

防災情報

- 栃木県防災情報
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kurashi/bousai/>
『栃木県メール配信サービス』
右記QRコードを読み込むか、「bousai.tochigiken-entry@sg-m.jp」
に空メールをお送りください。



平成27年9月関東・東北豪雨被災状況

野木町では、平成27年9月9日から10日までの48時間に、累計で315mmの降雨量があり、急激に河川水位が上昇し、多くの浸水・冠水被害が発生しました。

今後の災害に備え、野木町では町民の皆様の安全・安心を確保し、生命や財産を守るまちづくりを推進するための対策に取り組んでまいります。

●逆川排水機場東



●友沼地内から新橋地区



●ヤオコー付近



●新橋小付近



●宮戸川冠水状況



気象情報

雨の降り方により、気象庁から気象情報が発表されます。発表される気象情報には以下のようなものがあります。

注意報・警報の種類	雨量	土壌雨量指数基準※
大雨・洪水注意報 ... 大雨や洪水による被害が予想される場合	1時間40mm以上	91以上
大雨・洪水警報 ... 大雨や洪水による 重大な被害 が予想される場合	1時間80mm以上	152以上
大雨 特別警報 ... 大雨や洪水などによる 災害の恐れ がある場合	3時間125mm以上 48時間339mm以上	203以上
記録的短時間大雨情報 ... 大雨警報発表中、1時間に100mm前後の猛烈な雨が観測された場合気象台から発表される情報	1時間110mm以上	—

※降った雨が地下の土壌中に貯まっている状態を指す値

野木町防災たよりへの登録を！

野木町では、大雨や大雪等の気象警報・特別警報、大型の地震の震度速報、ゲリラ攻撃情報等の国民保護関係情報など、緊急性のある防災に関わる情報を

登録制メール「野木町防災たより」

で配信します。

簡単に登録ができますので、ご登録をお願いします。



●登録方法

右記QRコードを読み込むか、下記URLにアクセスしていただき、会員登録受付ページより、会員登録をしてください。

<http://www.bousai-nogi.jp/memberentry-accept/?s=77700003>

●配信する情報の種類

- 気象警報・特別警報（暴風雪、大雨、洪水、暴風、大雪）、〇〇竜巻注意報
- 緊急地震速報（震度4以上）・震度速報（震度4以上）
- 国民保護関係（弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、大規模テロ情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報）

※緊急地震速報、震度速報については、栃木県南部が対象になっていますので、野木町で震度4以上の地震でなくても配信される場合があります。

我が家の防災メモ

洪水・道路冠水ハザードマップを見て、家族で話し合いながら書き込みましょう。家族やご近所同士で避難所まで実際に歩いて避難ルートを確認しましょう。

我が家の避難場所		Tel :
家族の集合場所		Tel :
緊急時の連絡先		Tel :
	お名前	連絡先
自主防災会長		
地域自治会長		
班 長		

- わが家から避難所までの避難路などを書き込んでおきましょう。

